

お口爽やかですか

テーマ 旧穂別町のフッ化物洗口で、むし歯予防効果

ム」が、定員の2000名を超える多数の聴衆の中で開催されました。

今回は、北海道保健福祉部の丹下貴司先生が発表し、た興味のある報告をお知らせします。先生は道内の12歳児のむし歯が図1のように全国ワースト2位であります。このことから、「フッ化物洗口による予防」が必要であるとして、北海道保健福祉部の鶴川町で行なった調査について話されました。

現在、鶴川町は旧穂別町と旧鶴川町とが合併した町

9月9日(土)午後1時30分から、旭川トーヨーホテルで、8020(80歳で自分の歯を20本持つていること)を達成した高齢者の中で特に優れた8名のコ

です。1987年から19年間、旧穂別町はむし歯予防のために4、5歳児から小学校卒業まで週1回1分間のフッ化物洗口を全町で実施してきました。しかし、

町の5つの小学校はブドウ化物洗口を続けることになりました。この効果は、実施した全国の学校から報告されおり、国は2002年1月、むし歯予防のため

おります。また未実施の小学校でも是非実施して欲しいものです。また、その効果は大人になつても継続することが解っています。

**旧穂別町・フッ化物洗口で
むし歯予防効果大**

両町の一人平均歯数(永久歯 学年別)

